

第 33 回クラシックを楽しむ会

2016 年 6 月 19 日 (日) 18:00～ (2 時間 43 分、休憩除く)

歌劇「アイーダ」(ヴェルディ)

会場等：サンフランシスコ戦争記念歌劇場
聖フランシスコ生誕 800 年記念公演
1981 年 11 月 15 日

演奏：サンフランシスコ歌劇場管弦楽団と合唱団

バレエ：サンフランシスコ歌劇場バレエ団

指揮：ガルシア・ナバロ

演出：サム・ワナメイカー

出演：マーガレット・プライス*(S) アイーダ
ルチアーノ・パヴァロッティ(T) ラダメス
サイモン・エステス(Br) アモナズロ
ステファニア・トツィスカ(Ms) アムネリス
ケヴィン・ランガン(Bs) エジプト王
クルト・リドル(Bs) ランフィス
その他

*マーガレット・プライス(1941-2011)はイギリス・ウェールズ出身のソプラノ歌手。なお、同時期にメトロポリタンでアイーダなどを歌って活躍したレオンティン・プライス(1927-)は米国ミシシッピ州出身の黒人ソプラノ歌手で血縁関係はない。



捕虜となった父王アモナズロに駆け寄る王女アイーダ



パヴァロッティ



トツィスカ M. プライス

ものがたり

古代エジプト王国の若き武将ラダメスとエジプトの奴隷で実はエチオピア王女アイーダは相思相愛の仲、そしてエジプト王女アムネリスはラダメスに思いを寄せ二人に嫉妬する。

ラダメスがアイーダの父王率いるエチオピア軍を迎え撃ちにいき、アイーダはラダメスへの愛と祖国への愛の相克に悩む。二人は神殿の地下牢に生き埋めにされて永遠の愛を貫き、アムネリスは地下牢の上の神殿でラダメスの冥福を祈り続ける。

見せ場と名曲

最大の見せ場は第 2 幕第 2 場の有名な「凱旋の場」。しかし壮大なセットや豪華絢爛な舞台、勇壮な「凱進行進曲」合唱「エジプトに栄光を」とは対照的に、その内容は静かで美しく繊細な感情描写にあふれている。第 1 幕ラダメスの「天使のように清らかなアイーダ」とアイーダの苦渋に満ちた「勝ってお帰りなさい!」、また第 3 幕以降の二重唱、合唱など劇的な緊迫感も素晴らしい。

第 34 回クラシックを楽しむ会(予告)

タイトル：歌劇「愛の妙薬」(ドニゼッティ)

7 月 31 日(日) 17 時 30 分開場、18 時上映開始

ドニゼッティの喜劇の代表作。ファビオ・ルイーヅ指揮のミラノ・スカラ座管弦楽団と合唱団。時代を現代に置き換えてミラノ・マルペンサ国際空港を舞台に上演。情熱的なグリゴロの歌う名アリア「人知れぬ涙」は必聴。8 月以降、「ドン・ジョバンニ」、「トゥーランドット」など新演出の名作の他、これまで上映した人気演目の再演も予定。

あらすじ

【時と場所】 古代エジプト

ナイル川下流の王都メンフィスと上流のテーベが舞台

※メンフィスはカイロ近郊の古王朝時代の王都、テーベ（ルクソール）はナイル川上流 700km の中王国、新王国時代の王都

【主要人物】

アイーダ (S) : エジプトの奴隷でエチオピア王女、アムネリスの侍女、ラダメスと恋仲
ラダメス (T) : エジプトの若き將軍、アイーダと恋仲
アムネリス (Ms) : エジプトの王女、ラダメスを愛し恋敵アイーダに嫉妬
アモナズロ (Br) : エチオピア王でアイーダの父、ラダメスから軍事機密を盗ませる
エジプト王 (Bs) : ファラオ、アムネリスの父
ランフィス(Bs) : エジプトの司祭長、絶大な権力を持つ、神の宣託を国王に伝える

【第 1 幕】 エチオピアのエジプト侵攻

第 1 場 メンフィスの宮殿

エジプト王女アムネリスの侍女アイーダは奴隷にされたエチオピア王女で、エジプトの將軍ラダメスと相思相愛の仲。アイーダの父王アモナズロ率いるエチオピア軍がエジプト南部テーベに侵入したとの知らせを受け、ラダメスは勝利の暁にアイーダとの結婚を願って「清きアイーダ」を歌い、アムネリスは思いを寄せる二人に嫉妬。アイーダは父アモナズロの勝利と恋人ラダメスの勝利を願う矛盾に苦悩して「勝ちて帰れ」を歌い神に慈悲を祈る。

第 2 場 火の神の神殿

神殿では勝利を祈願する儀式が行われ、司祭長ランフィスがラダメスに神剣を授ける。

【第 2 幕】 アムネリスの嫉妬とラダメスの凱旋（注. 本公演では第 1 幕第 3 場と第 4 場）

第 1 場 宮殿内のアムネリスの部屋

一方、エジプトの王女アムネリスもラダメスを愛しており、戦場に向かったラダメスを心配する侍女のアイーダを見て、恋敵であることを確信する。

第 2 場 テーベの凱旋門に通じる大通り

戦いはエジプトが勝利。凱旋したラダメスは捕虜の解放を願い、エジプト王は娘のアムネリスの婿として自分の後を継ぐよう命じる。アムネリスは喜んだが、ラダメスは困惑し、アイーダも悲しみに暮れる。

【第 3 幕】 アモナズロの策略とラダメスの後悔（注. 本公演では第 2 幕）

舞台はテーベ。ナイル河畔のイシス神殿前、月夜

捕虜の中にエチオピア王アモナズロが身分を隠している。アモナズロは娘のアイーダに、ラダメスからエジプト軍の機密を聞き出すよう強要する。

アイーダはラダメスと密会、国を捨てて二人で一緒に暮らそうと誘う。ラダメスもエジプト軍が配備されていない「ナパタの谷」を行けば誰にも会わずに逃げられると伝える。そのとき、この話をこっそり聞いていたアモナズロが、自分がエチオピア王であることを明かし、その「ナパタの谷」からエジプトを攻めようと言いラダメスは焦る。そこへアムネリスが現れ、ラダメスはアイーダとその父の逃亡を手助けする。

【第 4 幕】永遠の愛（注. 本公演では第 3 幕）

第 1 場 メンフィス王宮

軍事機密漏えいの罪でラダメスは死罪となる。彼の命だけは救いたい王女アムネリス、アイーダへの想いさえ捨てれば命を助けると言う。しかし、ラダメスは拒否し死を覚悟する。

第 2 場 神殿(地上)と地下牢

ラダメスは地下牢に生き埋めにされる。その暗闇の牢になんとアイーダの姿。彼女は牢が閉じられる前に忍び込んでいたのだ。二人は抱き合い「さようなら大地よ、涙の谷よ」と歌いながら静かに死を待つ。そして地下牢を閉ざした石の上では喪服姿のアムネリスが司祭、巫女たちと冥福を祈り続ける。

「アイダ」誕生と余談

オペラの依頼人はエジプト副王

1860年代当時、エジプトはオスマン帝国の影響下にあったムハンマド・アリー朝のエジプト副王イスマーイル・パシャが支配していた。彼はフランスの支援でスエズ運河を開通（1869年）させ、カイロにオペラ劇場を建設した。その祝賀音楽の作曲をヴェルディに依頼したが断られた。あきらめきれないパシャはパリオペラ座などの支配人・台本作家のカミーユ・デュ・ロクルを通じてエジプトを舞台にした新作オペラを依頼してきた。パシャが用意したのはオーギュスト・マリエットが書いた23ページの「原案」だったとされている。

「原案」作者はフランス人のエジプト考古学者

オーギュスト・マリエットは当初ルーブル美術館職員としてエジプトに派遣され所蔵品の蒐集に当たっていた。後に本格的な遺跡発掘のためにエジプトに渡り考古学者として数々の実績をあげ、イスマーイル・パシャに信頼され考古局初代長官になった。

オペラの「原案」は、彼が発掘した新王国第20王朝ラムセス3世治世末期の陰謀と裁判記録およびメンフィス神殿跡から発見した一組の男女（白人男性と黒人女性）の遺骨をヒントに「古代エジプト風」物語に仕立てたものである。

注。「原案」より前、18世紀中頃に書かれたエジプトを舞台にしたオペラ台本「ニチェッティ」の存在が近年指摘されている。

オペラ台本に関与した人達

ヴェルディはマリエットのフランス語の原案「ナイルのフィアンセ」をみて作曲を決意、デュ・ロクルがフランス語台本(Aida)を作成、さらにアントニオ・ギスランツォーニがイタリア語台本(Aida)にした。この過程でヴェルディと彼の後妻ジュゼッピーナ・ストレッポーニ（椿姫）資料参照）も深く関わった。彼女は元プリマドンナ、フランス語も堪能で有能なパートナーだった。

オペラ作曲と舞台制作

ヴェルディは台本と並行して作曲を進め4か月で総譜を完成させた。この間豪華な舞台セット、衣装、ファンファーレ用のトランペット（アイダ・トランペット）を完成させるためマリエットをエジプトから一時帰国させ、パリで時代考証に基づいた舞台制作の指揮に当たらせた。

オペラ制作当時のパリは戦争と革命のさなか

1870年暮れ、パリで舞台セットと衣装は完成したが、その年の夏勃発した普仏戦争によりパリはプロセイン軍に包囲され搬出不可能になった。台本作家デュ・ロクルはイタリアで作曲中のヴェルディにこの危機的状況を手紙にしたため気球に載せて知らせた。

なお、ナポレオン3世は捕虜となり第二帝政は終焉。クーデターにより第三共和政が成立し、年が明けてパリは占領されフランスは降伏。弱腰に怒った市民が独自の議会選挙を行い市民革命パリ・コミューンが成立する。

オペラ初演

1871年1月に予定していたカイロ初演が不可能になり12月に延期された。遅れによる前評判も相俟って大成功、エジプトの観客は古代エジプト王国の栄光再現に大満足した。

ヨーロッパ初演は翌1872年2月ヴェルディの母国イタリアのミラノ・スカラ座。アイダ役はヴェルディより20歳若い愛人テレザ・シュトルツ。ヴェルディは聴衆の大喝采を浴びた。なお、ヴェルディがこの後30年以上にわたってテレザ・シュトルツに書き送った手紙が公開（2008年）されている。



イスマーイル・パシャ



オーギュスト・マリエット



ジュゼッピーナ・ストレッポーニ



包囲されたパリを気球で脱出



アイダ役テレザ・シュトルツ